

第 8 期

湖南省高齡者福祉計画・介護保険事業計画 基本施策（重点項目）の取組状況

令和 6 年（2024 年）3 月

湖南省健康福祉部高齡福祉課

第1章 いつまでも、いきいきと、自分らしく暮らせるまち

基本施策1. 生きがいくりと社会参加活動の促進

【重点項目事業】

個別事業	取組内容
◎安心応援ハウス事業	内容：地域の高齢者が孤立することなく、身近なところで気軽に集い、寝たきり等の予防および生きがいや交流ができる場所を市内のすべての地域で設置・運営されるよう支援します。
	令和3年度実績：安心応援ハウス 25 箇所設置（うち新規 1 箇所） サロン交流会は新型コロナウイルスによる影響により中止（アンケート結果のみ通知）
	令和4年度実績：安心応援ハウス 26 箇所設置（うち新規 1 箇所） サロン交流会を2月に開催（9 サロン参加）
	令和5年度実績：安心応援ハウス 28 箇所設置（うち新規 2 箇所） サロン交流会を2月に開催（14 サロン参加）

サロン活動も回復しており、新規に立ちあげた地域も増えている。一方で、各サロンにおいて、新型コロナウイルス感染症拡大前に比べ参加者数が減っていることや男性の参加者が少ないことなどの課題がみられます。フレイル予防や認知症予防においても、身近な地域での通いの場が重要であり活動が継続できるよう引き続き支援が必要

【その他事業取組】

いきいき百歳体操実施 45 ヶ所 参加者 550 人（延）

基本施策2. 健康づくりと介護予防、自立支援の推進

【重点項目事業】

個別事業	取組内容
◎介護予防把握事業	内容：医療や健診を受けていない高齢者は、閉じこもりやうつ病等何らかの問題を抱えていると想定し、早期把握に努めます。 フレイル予防の観点から踏まえ把握した高齢者に対し、健康づくりや介護予防事業につなげていきます。
	令和3年度実績：75 歳以上の健康状態不明者 137 人に対し、フレイル質問票を配布（未回答者 64 人については、健康状態の確認済み。） ○介護保険認定者のうちサービス未利用者 42 人を訪問。訪サービス未利用者の 17 人については、ケアマネジャーまたは地域包括支援センターや介護保険サービス等につなげました。
	令和4年度実績：健康状態不明者 135 人に対して、フレイル質問票を配布。（未回答者 69 人のうち医療機関等未受診者 58 人を訪問し健康状態の確認済み。）
	令和5年度実績：事業実施要件を見直し変更した。令和4年度健診未受診・医療機関未受診・要介護認定なしの者のうち健康状態不明者事業で把握できなかった 74 人に対し、保健師が訪問し、健康状態の確認を行いました。

フレイル予防や虚弱高齢者の早期発見を目的とした把握事業を実施し、対象者に対し「通いの場」の参加周知を行いました。

訪問対象者のうち確認が取れた人は、60.8%で最終的な健康状態未把握者は 19 人。

【その他事業取組】

- ・出前健康講座 33 件/年 （運動 12 件・栄養 3 件・口腔 8 件・認知症 5 件・その他 5 件）
- ・フレイルサポーター養成講座 全 4 回連続講座 参加者 29 人（実人数）

第2章 安心して住み慣れた地域で暮らせるまち

基本施策3. 支えあいの地域づくり

【重点項目事業】

個別事業	取組内容
◎身近な地域での生活支援体制づくり（生活支援体制整備事業）	内容：生活支援体制整備事業では、地域住民が主体となった生活支援・介護予防サービスの充実が図れるよう、地域支えあい推進員が中心となり、地域の支えあいを広め、住民主体の通いの場やサービスの創出を進めます。
	令和3年度実績：第1層地域支えあい推進員を湖南市福祉協議会に委託。まちづくり協議会（8まちづくりセンター）に専任の第2層地域支えあい推進員の配置を委託し、各地域資源の掘り起こしと、住民への周知、活用を進められるように支援しました。 第1層地域支えあい推進会議 年2回 第2層地域支えあい推進会議 44回（延） 令和4年度実績： 第1層地域支えあい推進会議 年2回 第2層地域支えあい推進会議 42回（延） 地域支えあい推進員連絡会議 12回 新たな通いの場：カフェの開催4地域 高齢者向けサロン1地域で設置。 移動販売の招致を3地域で実施。 令和5年度実績： 第1層地域支えあい推進会議 年2回 第2層地域支えあい推進会議 33回（延） 地域支えあい推進員連絡会議 9回 新たな通いの場：カフェの開催13地域

第1層地域支えあい推進員・第2層地域支えあい推進員を中心に、地域の課題について話し合う場（協議体）や新たな集いの場（カフェ）等の支えあい活動が定着してきた。今後も世代を超えて住民が主体となり地域課題解決に向けて地域資源を抽出し多様な担い手によるサービス提供に向けて取り組んでいきます。

【その他の事業取組】

- ・配食サービス事業(市) 登録者3人/年 利用人数11人(延) 34食(延) (令和6年2月末現在)
- ・ひとり暮らし高齢者見守り安心ネットワーク事業(社会福祉協議会 ふれあい給食)
登録者60人/年 (延924食)

基本施策 4. 緊急時・災害時等に係る体制整備

【重点項目事業】

個別事業	取組内容
◎サービス提供者間の互助ネットワークの整備・充実	内容：在宅医療・介護連携推進事業において、かかりつけ医や訪問看護事業者等における互いの機能を補完し合える互助ネットワークの整備・充実を図ります。また、平時から連携が図れる場づくりを進めます。
	令和3年度実績
	・かかりつけ医「看取り期」バックアップ体制への取組み 在宅医療安心ネットワーク 6回開催 協力医師 13人
	・訪問看護バックアップ体制への取組 訪問看護安心ネットワーク 6回開催 協力事業所 7か所
	令和4年度実績： ・在宅医療安心ネットワーク 6回開催 協力医師 13人 ・訪問看護安心ネットワーク 6回開催 協力事業所 7か所 令和5年度実績： ・在宅医療安心ネットワーク 6回開催 協力医師 13人 ・訪問看護安心ネットワーク 4回開催 協力事業所 5か所 模擬訓練を実施、振り返りを行った。

「緊急時」「災害・感染」を想定した同職種同士の互助ネットワークが定着。

訪問看護ステーションの閉鎖に伴い、協力事業所が減少。

災害時等に備えて、模擬訓練に取り組むなど、平時から医療と介護の連携が途切れないよう課題解決に向けた検討を行いました。

【その他の事業取組】

- ・24時間対応型安心システム事業登録者数 86人（令和6年2月末現在）

基本施策 5. 総合的な認知症ケアの体制づくり

【重点項目事業】

個別事業	取組内容
◎認知症地域支援推進事業	内容：アクションプランを作成し、認知症の人や介護者への支援として、相談窓口の周知・啓発や介護負担の軽減を目的とした認知症ケアパスの更新を行います。また、認知症カフェや相談会等本人や介護者が集える居場所の支援を行います。
	令和3年度実績： 湖南省認知症施策アクションプラン第1期計画を策定。認知症カフェ（委託4事業所）30回(延)開催。参加者 131人(延)
	令和4年度実績： 認知症カフェ（委託4事業所）80回(延)開催 参加者 261人(延) 認知症についての映画鑑賞・講演 2回 参加者 262人 本人ミーティング 3回開催 参加者 16名(延)
	令和5年度実績： 湖南省認知症施策アクションプラン第2期計画を策定。 認知症カフェ（委託4事業所）80回(延)開催 参加者 385人(延)（令和6年2月末現在）

本人や家族が孤立しないように地域での見守り体制の強化に努め、企業や地域住民向けに認知症の正しい知識と理解を深めるための普及・啓発を推進しました。また、若年層への啓発として、小中学校での認知症サポーター養成講座を実施することができました。

【その他の事業取組】

・認知症初期集中支援チーム員会議	1 ケースに月 3 回実施
・認知症初期集中支援チーム活動ケース	3 ケース / (もの忘れ相談 8 ケース)
・認知症サポーター養成講座	8 回 (355 人養成)
・おかえりネットワーク登録者数	109 人 (令和 6 年 2 月末現在)

基本施策 6. 権利擁護の推進

【重点項目事業】

個別事業	取組内容
◎ケアマネジャー等関係者への虐待対応の周知と研修会の実施	内容：虐待対応について、ケアマネジャーや関係機関を対象に共有する機会を設けて周知を図ります。また、研修会を実施し、適切な虐待対応につなげていきます。
	令和 3 年度実績： ケアマネジャーへの研修を 9 回開催。(うち虐待研修 1 回) ※虐待通報件数 27 件 うち認定件数 13 件 (通報者：ケアマネジャー 14 件、警察 3 件、医療機関従事者 4 件他) 令和 4 年度実績： ケアマネジャーへの研修を 1 回開催。 ※虐待通報件数 27 件 うち認定件数 12 件 (通報者：ケアマネジャー 14 件、警察 5 件、地域包括支援センター支所 5 件他) 令和 5 年度実績： ケアマネジャーへの研修を 1 回開催。 ※虐待通報件数 25 件 うち認定件数 13 件 (通報者：ケアマネジャー 13 件、警察 5 件、地域包括支援センター支所 4 件、介護事業所 2 件他)

権利擁護支援に関する知識の普及に努め、NPO 法人ばんじーと連携を図りながら、介護サービス事業所をはじめ、広く市民への啓発に努めました。

【その他の事業取組】

・湖南省高齢者虐待防止対策推進協議会	1 回/年
・成年後見制度利用 (市長申立て)	3 件/年

基本施策 7. 医療と介護の連携

【重点項目事業】

個別事業	取組内容
◎各専門職種の会議による課題抽出と対策の検討	内容：地域の実情に応じた目指すべき姿を設定し、必要となる取り組みを企画・立案し実行します。また、実施状況について検証し取組の改善を図ります。
	令和 3 年度実績： 各専門部会と協議会を継続実施し、課題解決に取り組んだ。 実施医師数 13 人 看取り者数 26 人 令和 4 年度実績： 在宅医療介護連携推進協議会 1 回 実施医師数 13 人 看取り者数 40 人 令和 5 年度実績： 在宅医療介護連携推進協議会 1 回 実施医師数 13 人 看取り者数 22 人 各専門職種の会議で出た意見を中心に、看取りの場面における目指す姿や現状の共有を行いました。

各情報交換会での同職種交流や合同開催による多職種交流を行い、情報の共有や課題の把握、在宅医療と介護の連携強化に向けた課題検討を行いました。

【その他の事業取組】

- ・こなん在宅医療安心ネットワーク会議開催回数 6回/年
- ・訪問看護、薬剤師等の情報交換会の回数 7回/年（訪看4回・薬剤師2回・訪介2回）
- ・多職種参加型勉強会「楽しく食べる勉強会」開催回数 1回/年
- ・甲賀圏域地域連携検討会、コア会議への参加 13回/年（検討会5回・コア会議7回）
- ・びわ湖あさがおネット登録数 16事業所

基本施策 8. 地域包括支援センターの機能強化

【重点項目事業】

個別事業	取組内容
◎地域包括支援センター運営のための専門職の計画的な確保	内容：第8期計画では体制強化のため、地域包括支援センターに求められる役割や業務量の増大に応じた人員の確保に取り組みます。
	令和3年度実績： 地域包括支援センター運営協議会において事業の取組を検証し、生活圏域の各中学校区4カ所にセンター支所を設置、法人委託の準備を行った。地域包括支援センター支所3箇所を各委託法人が運営し、1箇所は市が直営で運営すること等、設置に向けて検討協議会で準備を行いました。
	令和4年度実績： 地域包括支援センター本所を保健センターに設置し3職種を配置。各中学校区に支所を設置し、主任ケアマネ3名、社会福祉士2名、保健師3名を配置しました。
	令和5年度実績： 地域包括支援センター本所を保健センターに設置し3職種を配置。各中学校区に支所を設置し、主任ケアマネ5名、社会福祉士4名、保健師4名を配置した。令和6年度の4中学校圏域の地域包括支援センター設置に向けて、準備し、各地域包括支援センターにおいて、予防給付事業等のために、新たに事務員（看護師 介護支援専門員）2名配置の準備を行いました。

各支所が相談対応や支援において、適切に対応できるよう本所において知識やスキルの向上を図るとともに、本所と支所の連携を強化し、相談業務等が滞らないよう伴走支援を実施しました。令和6年度に各支所が地域包括支援センターへ完全移行する体制整備及び設置場所の見直し準備を行いました。

【その他の事業の取り組み】

- ・個別地域ケア会議 57回/年
- ・自立支援型地域ケア会議 1回/年
- ・生活圏域地域ケア会議 5回(各圏域)/年
- ・ケアマネジメントサポート会議 10回/年

第3章 自分に合った介護サービスを適切に利用できるまち

基本施策9. 介護保険サービスや住まいなどの基盤整備

【重点項目事業】

個別事業	取組内容
◎地域密着型サービス等の整備・充実	内容：定期巡回・随時対応型訪問介護看護および看護小規模多機能型居宅介護の創設について、地域のニーズを洗い出し、必要に応じて事業者の参入を働きかけます。 小規模多機能型居宅介護事業所1か所について、日枝中学校区を念頭にし、市内のいずれかに開設できるよう、引き続き呼びかけに努めます。 また、認知症ケアの充実を図るため、認知症対応型共同生活介護の事業所開設を図ります。
	令和3年度実績：令和3年11月1日認知症対応型共同生活介護事業所グループホームあかり家（日枝中学校区）を開設。 令和4年度実績：小規模多機能型居宅介護事業所の設置事業者について公募（応募なし） 令和5年度実績：小規模多機能型居宅介護事業所の設置事業者について公募（応募なし）

令和4年度に引き続き、小規模多機能居宅介護事業所の開設を目指しましたが、応募事業者がなく整備はできませんでした。今後については、利用実績等を勘案し、要支援・要介護認定者数の増加などの動向を注視しながら必要に応じて中長期的な整備について検討します。

【その他の事業取組】

- ・介護相談員派遣事業所 22か所/年 240件(延)相談訪問（令和6年2月末現在）
- ・在宅寝たきり老人等介護激励金 支給者数91人/年(延)（R6年3月末現在）

基本施策10. 介護保険事業の円滑な運営

【重点項目事業】

個別事業	取組内容
◎ケアプランの点検	内容：定期的にケアプランの点検を行い、事業者にはフィードバックできるように取り組みます。また、点検に携わる職員の資質向上を図り、点検方法の工夫により実効性を確保していきます。
	令和3年度実績：ケアプラン点検 153件 令和4年度実績：ケアプラン点検 127件 令和5年度実績：ケアプラン点検 134件（令和6年2月末現在）

ケアマネジャーとケアプランの検証を行い公平中立なプランの作成を促すように努めました。

【その他の事業の取り組み】

- ・介護認定調査員研修会 2回/年(市内部)
- ・介護保険料滞納者の分納者数 21人(実人数)（令和6年2月末現在）